

霧島山のめぐみめぐる

えびの

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

広報

4 2018
APR
vol.618

Ebino city
Public relations

今月の掲載記事

平成30年度施政方針

平成30年度当初予算

新しい組織体制でスタート

あなたの子育て応援します!母子健康包括支援センター

アウトドアステーションえびのオープン

CIVIC NEWS

まちのわだい

平成30年度

「施政方針」

えびの市議会3月定例会が2月27日から3月20日まで開かれ、村岡市長は、「平成30年度施政方針」を述べました。今回は、その一部を抜粋・要約してお知らせします。

現在、わが国は「人口減少」という大きな課題に直面し、国全体の課題として「地方創生」の取り組みが進められています。本市においても人口減少が続いていますが、平成28年3月に「えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「えびの市創生」に向けた取り組みを進めているところであります。

これまでの取り組みによって、農業粗生産額が順調に伸びているほか、起業家育成促進、移住件数増、新規就業者増、道の駅えびの来場者・売上額の増、ふるさと納税による寄附金の増、飯野高等学校生の活躍など、着実な成果が表れてきており、今後さらなる成果の実感へと取り組みを加速・拡充させていきたいと考えています。

平成30年度の予算については、「第5次えびの市総合計画後期基本計画」や「総合戦略」の事業進捗を確認し、総点検を行いながら、地方版ハローワーク事業、労働環境改善支援事業、各種農業基盤強化事業、スマート農業推進事業、国立公園満喫プロジェクト関連事業、地方創生人材支援事業、農家民泊施設整備補助事業、産婦人科運営費負担金事業、高齢者活動支援対策事業、悠々バス購入補助事業、消防体制強化事業等に取り組むほか、次のような施策に取り組みます。

■新たな活力を生む産業づくり

農業の振興では、新規就農者や後継者を確保するとともに、関係機関と連

携し、国・県の事業を積極的に活用しながら、各種事業を推進します。開業6年目の「道の駅えびの」は、物産販売所の拡張などの施設整備、6次産業化支援事業、旬な情報発信など、交流人口のさらなる増加につながる取り組みを強化します。

畜産の振興では、自衛防疫意識の向上、農業後継者等の担い手の規模拡大、農家所得の向上に取り組めます。

商工業の振興では、地元企業のバックアップや商工会と連携した支援を行うとともに、起業支援センター「エービック」のインキュベーションマネージャーを中心起業家の支援を行い、市内における事業化を推進します。企業立地では、物流関連や食品加工業、商業施設等の立地活動に取り組むほか、地場企業の工場新設や増設といった形での企業立地にも取り組みます。

また、産業団地造成に向けた実施設計を行い、企業の確実な立地につながるよう取り組みます。

観光の振興では、観光協会の組織強化を図るとともに、アウトドアビジターセンターを拠点に本市のアウトドアブランドの価値を高めていくほか、京町温泉駅観光交流センターを拠点に新たな交流人口の拡大と温泉郷への誘客を図る取り組みを行います。

■志と郷土愛を持つ人づくり

学校教育では、「30人学級」や「幼・保

小・中・高一貫教育」、「就学前や小学校低学年の英語活動」等に取り組むほか、平成30年度から全小・中学校の教室に空調設備の整備を進め、子どもたちが安全・安心に学べる環境づくりを進めます。

飯野高等学校については、各支援事業のさらなる情報発信に努め、存続に向けた取り組みを引き続き実施します。

スポーツの振興では、平成31年度全国高等学校総合体育大会開催に向けた準備等を行うほか、新たに永山運動公園整備事業に取り組めます。

人権意識の高揚では「えびの市におけるあらゆる差別をなくし人権を守る条例」に基づき、平和で明るく住みよい地域社会の実現を目指します。

文化活動の促進では、「島内地下式横穴墓群出土品の保護・展示のほか、これまでに発掘調査を行った遺跡の調査報告書を刊行し、貴重な資料として後世に引き継ぎます。

国際交流の充実では、引き続き中国長春市へ飯野高校生等を派遣するほか、今後、長春市と市民交流が図られるようなきつかけづくりに努めます。

■誰もが元気健康のまちづくり

健康づくりの推進では、疾病の予防、早期発見、早期治療および重症化予防に重点を置いた事業を展開し、市民が自ら積極的に心と体の健康づくりに取り組めるよう支援します。

母子保健事業では、新たに母子健康包括支援センターを設置し、出産から子育てまで切れ目のない丁寧な支援を実施するほか、新生児聴覚検査と産婦健康診査の新たな実施や出産に対する経済的支援を継続して実施します。

地域医療対策では、引き続き、ドクターヘリ運航や在宅当番医制など、夜間・休日体制や救急医療体制の維持に必要な支援を行います。

市立病院については、早期の医師確保に努めるほか、着実な医療機器更新事業と併せ、老朽化設備等更新事業や患者乗降場の新設事業などにより、利便性の向上を図ります。

■協働と福祉のまちづくり

市民協働によるまちづくりでは、「地域運営協議会」について、平成30年度で市内4地区全てに設立される予定であり、旧上江中学校北側校舎を上江地区コミュニティセンターとして活用するため整備します。

子育て支援対策では、「えびの市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て支援施策を展開します。また、「えびの市子ども貧困対策推進計画」に基づき、市民一人ひとりが当事者意識を持つための研修会の開催と併せて、団体が実施する「子ども食堂」についても支援を行います。

高齢者福祉事業では、「第7期えびの市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住み慣れ

た地域で、健康でいきいきと自立した生活が続けられる環境づくりを進めます。障がい者福祉施策では、「えびの市障がい者計画」や新規制定の「えびの市こころをつなぐ手話言語条例」に基づき、互いに支え合う共生社会の実現に努めます。

■生活環境づくり

自然と調和した住みよい生活環境づくりでは、「第2次えびの市環境基本計画」に基づき、市民・事業者・市が一体となった環境保全の施策を展開します。

景観形成の推進では、「えびの市景観計画」を策定し、景観面におけるルールやえびの市の今後の景観づくりの基本的な方向性を示します。

水道事業については、新たに稼働した山内浄水場の活用により、安全・安心でかつ安定した水道水の供給に努めるほか、引き続き配水管布設経費の一部負担事業を実施します。

空き家対策では、「えびの市空家等対策計画」の策定を進め、計画に基づき良好な生活環境の推進を図ります。移住・定住対策では、移住・定住支援センターと連携し、引き続き積極的

に取り組みます。さらに、大学等の卒業後に市内の事業所に就職した者等に対する奨学金返還補助事業を実施します。

■計画の実現に向けて

行財政改革の推進では、「市民とともに創る！信頼される行政を目指して」を目指す市役所像に策定した、「第6次えびの市行政改革大綱」に基づき、引き続き行政改革を推進します。

以上、市政運営に対する所信の一端を申し述べましたが、市民の皆さんと一体となり、「大自然と人々が融合し、「新たな力」が躍動するまち えびの」の実現に向け、各種施策・事業に取り組めます。

いずれの施策も、市民の皆さんが主役となる「協働のまちづくり」を念頭に、取り組みの成果を実感していただくべく、初心を忘れず、自らが先頭に立ち、誠心誠意努めてまいれる所存ですので、さらなるご理解とご支援をお願い申し上げます。



平成 30 年度当初予算

一般会計予算は、137 億 3,700 万円です

■会計別予算の状況

会計	30 年度	29 年度	増減率
国民健康保険特別会計	31 億 7,576 万 9 千円	40 億 7,077 万 3 千円	△ 22.0%
後期高齢者医療特別会計	6 億 7,176 万 4 千円	6 億 6,983 万 8 千円	0.3%
介護保険特別会計	32 億 5,485 万 7 千円	33 億 6,921 万 3 千円	△ 3.4%
産業団地整備事業特別会計	9,850 万円	0 円	皆増
水道事業会計	5 億 7,983 万 8 千円	7 億 4,482 万 4 千円	△ 22.2%
病院事業会計	10 億 2,605 万 2 千円	10 億 3,122 万 2 千円	△ 0.5%

※水道事業会計および病院事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を記載。

■市民一人当たりの予算額（一般会計）

※ 3 月 1 日現在、住民基本台帳で算出。

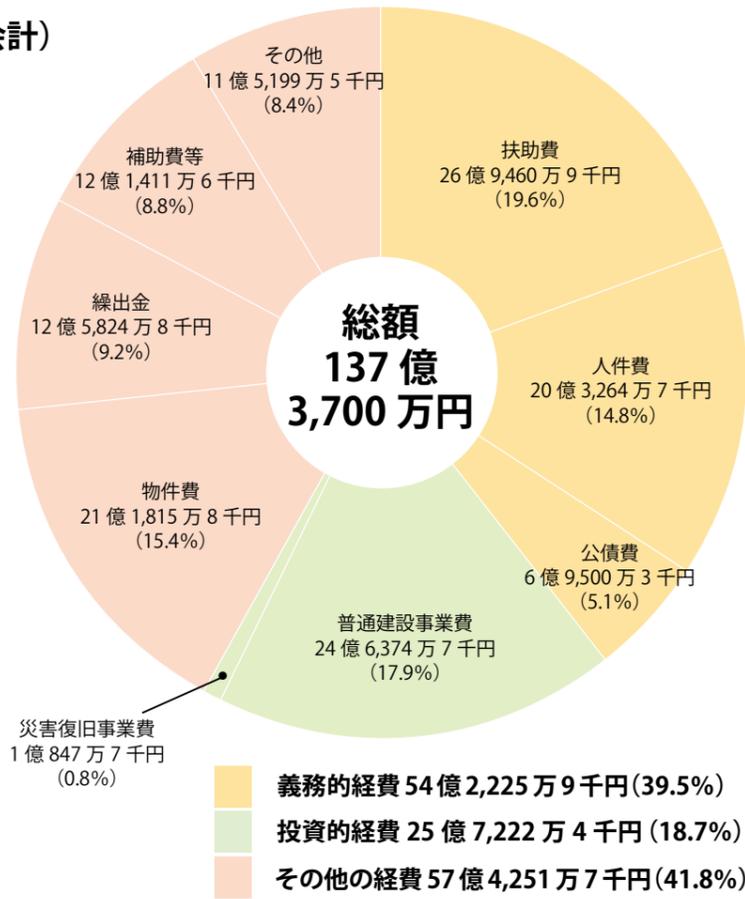
1 人当たり約 69 万 2,005 円



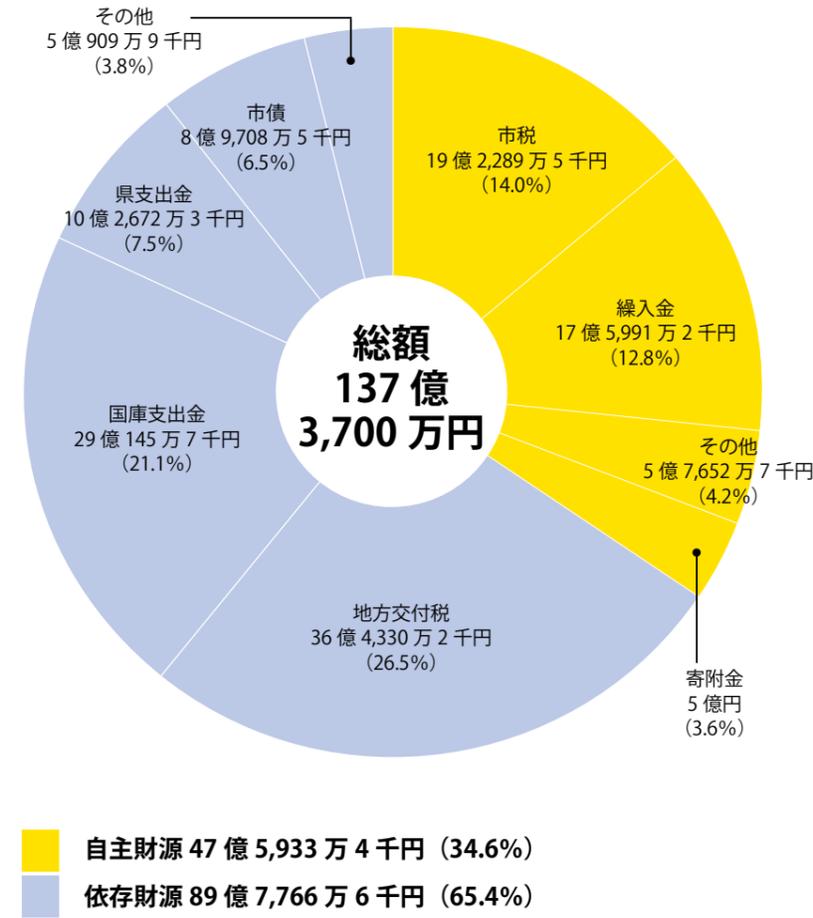
1 世帯当たり約 138 万 2,827 円



歳 出



歳 入



平成 30 年度一般会計当初予算の総額は、歳入、歳出それぞれ 137 億 370 万円です。平成 29 年度当初予算と比較すると、870 万円、率にして約 0.6% の増額予算となりました。

歳入予算の財源割合は、自主財源（市税など、自主的に収入できる財源）が 34.6%、依存財源（国や県からの交

付金・支出金や、市債による財源）が 65.4% となっております。依存財源の割合が高くなっています。

歳出予算の主な事業内容については、来月「わかりやすい予算書」でお知らせします。

☎ 35・3716（課直通）
問 市財政課 財政係

■一般会計目的別歳出の状況

科目	30 年度	29 年度	増減率	科目	30 年度	29 年度	増減率
議会費	1 億 5,119 万 6 千円	1 億 5,256 万 8 千円	△ 0.9%	土木費	13 億 9,570 万 3 千円	14 億 5,503 万 3 千円	△ 4.1%
総務費	23 億 1,069 万 3 千円	23 億 5,600 万 2 千円	△ 1.9%	消防費	11 億 6,838 万 3 千円	11 億 910 万 8 千円	5.3%
民生費	42 億 8,140 万 5 千円	44 億 4,260 万円	△ 3.6%	教育費	8 億 8,784 万 4 千円	8 億 8,199 万 5 千円	0.7%
衛生費	11 億 2,576 万 6 千円	11 億 2,867 万円	△ 0.3%	災害復旧費	1 億 3,481 万円	1 億 2,167 万 4 千円	10.8%
労働費	1,279 万 1 千円	1,069 万 1 千円	19.6%	公債費	6 億 9,500 万 3 千円	7 億 3,367 万円	△ 5.3%
農林水産業費	11 億 3,752 万 9 千円	8 億 3,925 万 3 千円	35.5%	予備費	3,011 万 5 千円	3,608 万 1 千円	△ 16.5%
商工費	4 億 576 万 2 千円	3 億 8,265 万 5 千円	6.0%	合計	137 億 3,700 万円	136 億 5,000 万円	0.6%

■用語の説明

歳入
【自主財源】市税など、自主的に収入できる財源。
【依存財源】国や県により決定された額を交付されたり、割り当てられたりする財源。
【地方交付税】地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるように、一定の基準により国から交付されるお金。
【国庫支出金】国から地方公共団体に支出される補助金や委託金。
【市債】市がさまざまな事業を行う時、借り入れるお金。

歳出
【義務的経費】その支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費。
【投資的経費】その支出が建物、学校、道路など、資産形成に向けられる経費。
【扶助費】法令に基づき、被扶助者に支出される経費。
【人件費】市職員給与、市議会議員・各種委員報酬などの経費。
【公債費】市が借り入れたお金の償還金。
【普通建設事業費】道路、橋りょう、学校、庁舎など公共施設の新設や改修に要する経費。

— 新規採用職員の抱負等を紹介します。(①氏名、②配属先、③出身地、④抱負) —



① 富岡大敬 (とみおかだいけい)

② 建設課
③ 中島

④ これまでの経験を生かし、市民の皆さんのために、責任を持って日々の仕事に励んでいこうと思います。



① 本石夕子 (もとしいゆうこ)

② 会計課
③ 大明司

④ 公務員としての自覚を持ち、職務に励みたいと思います。えびの市のために、一生懸命頑張ります。



① 福元有希子 (ふくもとゆきこ)

② 介護保険課
③ 町

④ 社会福祉士としての経験を生かして市民の皆さんに寄り添った支援ができるよう、努めていきます。



① 吉本宗平 (よしもとしゅうへい)

② 財政課
③ 中島

④ 故郷のえびの市で働けることがとてもうれしいです。市民の皆さんに頼ってもらえる職員になれるよう、頑張ります。



① 安楽侑哉 (あんらくゆうや)

② 市立病院
③ 湧水町

④ 社会福祉士として地域の医療・福祉に貢献し、市民の皆さんが安心して生活できるように、一生懸命頑張ります。



① 岩下江里 (いわしたえり)

② 介護保険課
③ 上原田

④ 早く仕事に慣れ、えびの市のため、市民の皆さんの力になれるよう、精いっぱい頑張ります。



① 白地浩二 (しらちこうじ)

② 観光商工課長
③ 宮崎市

④ 県との交流職員で来ました。県とのパイプを生かしながら、えびの市の観光商工のさらなる発展のため、精いっぱい頑張ります。



① 大西希 (おおにしのぞみ)

② 健康保険課
③ 亀沢

④ 4年ぶりに地元のえびの市に帰ってきました。市民の皆さんのお役に立てるよう、お手伝いできればと思います。



4月2日、辞令を受けとる新規採用職員

新しい組織体制で スタート

平成30年4月1日付で、市職員の人事異動が発令されました。平成30年度のスタートにあたり、新規採用職員を紹介します。

市では、4月1日から、産業団地造成の実施設計をはじめ企業立地促進・企業誘致事業のさらなる拡充等を図るため、市観光商工課の「企業誘致・商工振興室」を「企業誘致対策室」と「商工係」に再編し、企業誘致に関連する体制を強化しました。

平成30年度の職員数は、新規採用職員7人(男3人、女4人)を迎え、300人となります。

平成24年度からの取り組みとして、市と宮崎県で「職員の人事交流」を行っています。これは、職員の資質向上と相互理解の推進のために行っているものです。

宮崎県からの人事交流派遣職員として、市観光商工課長に白地浩二さんが着任しました。市からは、杉尾朋香主事(前市民環境課)を宮崎県商工観光労働部雇用労働政策課に派遣しました。派遣期間は2年間です。

また、被災地派遣職員として、塩屋摩旺主事(前観光商工課)を宮城県気仙沼市へ派遣しました。派遣期間は1年間です。

問 市総務課
【人事に関すること】 人事係
【組織再編に関すること】 行政係
☎ 35・3711(課直通)

あなたの子育て応援します！ 母子健康包括支援センター

市では、母子健康包括支援センターを窓口として、妊娠・出産・育児のさまざまな支援を行っています。今回は、同センターで行う子育て応援事業について紹介します。



子育て

- ・子育て・おっぱい何でも相談会
- ・子育てママサロン
- ・もぐもぐ個別相談
- ・もぐもぐステップ離乳食教室
- ・ベビーマッサージ教室
- ・双子教室
- ・のびのび広場
- ・3か月児健康診査
- ・6か月児健康相談
- ・1歳児健康相談
- ・1歳6か月健康診査
- ・2歳6か月歯科健康診査
- ・3歳児健康診査

乳幼児期の子育てを支援するため、各種健診やママサポートカフェを行っています。カフェでは、子育てがスタートしたママを支援するため助産師が個別で対応する「子育て・おっぱい何でも相談会」や、赤ちゃんとのスキンシップをとる「ベビーマッサージ教室」などを行っています。各種教室では、同じような不安や悩みを抱えたお母さんたちが参加しています。わが子との触れ合いだけでなく、同じ悩みを共有したり、世間話で盛り上がりたりとママ友を作る機会にもなります。

出産

- ・産婦健康診査助成（2週間・1か月）
- ・赤ちゃん訪問
- ・助産師による訪問
- ・個別相談

出産後の不安などを解消するため、助産師や保健師による訪問や個別相談を行います。また、産婦健康診査（2週間・1か月）の助成も行っています。

妊娠

- ・母子手帳交付
- ・妊婦健康診査助成
- ・出産支援助成金
- ・母親学級
- ・助産師による電話対応
- ・個別相談

妊娠がわかってから出産まで、助産師や保健師による個別相談やパパ・ママ教室でサポートを行います。また、経済的負担の軽減や安心して子どもを産むことができる環境づくりのため、「出産支援助成金」を交付します。



INTERVIEW

中村 ^{さおり} 沙莉さん・^{かのん} 奏音ちゃん（町）

結婚を機に都城市からえびの市に来ました。初めての子育てですが、知らない場所で、知り合いもおらず、話せる人がいない環境がとても不安でした。

教室に参加すれば、赤ちゃんに触れ合いながら、他のお母さんたちと話す機会ができてとても良いです。育児で困っていることなどを共有できたり相談できたりしています。母親のサポートも心強いです。やっぱり同世代の人と話せるということは精神的に子育ての支えになっています。子どもにとっても、外に出てたくさんの人と触れ合えることが良い刺激になっていると思います。

月に1・2回だけでも活動があると、その日を楽しみに過ごすことができます。これからも教室に参加していきたいです。



母子健康包括支援センターは市健康保険課内にあります

☎ 35・1707（直通）

問 市健康保険課 母子健康包括支援センター

「赤ちゃんが泣いてばかりでつらい」など、何でもご相談ください。

同センターでは、保健師・助産師が、妊娠・出産・育児のさまざまな相談に応じます。「妊娠したけど何となく不安」、「身近に協力してくれる人がいない」、「おっぱいが足りているかわからない」、「赤ちゃんが泣いてばかりでつらい」など、何でもご相談ください。

4月から市健康保険課内に「母子健康包括支援センター」を開設しました。これは、安心して出産や子育てができるよう、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行うために設置されたものです。

CIVIC NEWS

市政ニュース

家畜を守るためには農場主自身の防疫が大前提です。消石灰の定期的な散布、踏み込み消毒槽の設置・定期的な消毒薬の交換、農場立ち入り者の記帳等、従業員や家族一丸となって防疫体制を整えるよう、よろしくお願いします。

●現在の農場防疫の様子



●終息後、畜産農家から市民へ消毒協力に対する感謝の気持ちが伝えられました



●毎月20日は、県下一斉消毒の日です

畜舎の消毒	・出荷後、敷料を除去した空の畜舎などを、動力噴霧機で洗浄・消毒します。動噴がない場合は、消毒薬をジョウロなどで散布しましょう。
消石灰散布	・車両が入ってくる農場入口に全体的に白くなるように散布します。 ・車両のタイヤが十分に一周するくらいの長さ・幅で散布してください。
踏み込み消毒槽の設置・点検	・畜舎入口には踏み込み消毒槽を必ず設置してください。泥や土等が大量に混ざると効果が薄まるため、こまめに点検し、消毒薬が汚れていたらすぐに取り替えるようにしましょう。
畜舎範囲の清掃	畜舎周囲の除草や草刈り等を含めた環境の整備に努めましょう。

平成22年4月20日、口蹄疫が宮崎県内で発生し、市では627頭、県内全体では29万頭もの家畜が処分される大惨事となりました。口蹄疫の発生により、発生農場および近隣農場は、家畜の殺処分、生きた家畜や堆肥の移動制限がありました。また、セリ市が8月まで中止になり、市内の農家や畜産関係者の経営に大きな影響を与えました。さらに、人・物の動きがなくなること、観光や商業等、地域経済に大きな影響を与えました。しかし、市では、全車

両消毒など市民一体で防疫を行ったことで、6月4日に全ての制限が解除されました。現在、グローバル化により、人・物が世界中で頻繁に行き来する中、家畜伝染病もいつどこから侵入するかわからない状況です。今年に入り、東アジア地域では、韓国で2件、中国で6件、モンゴルで22件、ロシアで5件の口蹄疫発生が確認され、国内侵入リスクは依然として高い状態にあります

す(平成30年4月2日時点)。いつ口蹄疫が発生してもおかしくない状況で、二度とあの時のような被害を繰り返さないためにも、飼養衛生管理基準の徹底および農場防疫体制の再確認等、畜産農家一人一人の防疫意識が大切です。えびの市の畜産を守っていくためにも、ご協力よろしくお願ひします。

●関市畜産農政課 畜産振興室
☎35・3744(課直通)

近隣諸国で猛威を振るう口蹄疫 あなたの農場防疫体制は万全ですか



アウトドアステーションえびのオープン

3月24日、道の駅えびので、アウトドアステーションえびのオープンニングセレモニーが行われました。
これは、市民や観光客にアウトドア・アクティビティに関する情報やサービスの提供を行い、交流人口の拡大と観光振興を通じた地域経済の活性化を図ることを目的に設置されたものです。同ステーションでは、アウトドア・アクティビティについての情報やサービスの提供のほか、アウトドア用品の紹介や展示などを行います。
同セレモニーで、村岡市長は「地域の素晴らしさやアクティビティ情報を発信していき、魅力的な施設として発展させていきます」とあいさつしました。また、25日には、市とアウトドア雑誌BE・PAL編集部の共催で、オープンングイベント「アウトドア・クッキング教室」が行われました。
同教室には市内外から10組30人の親子が参加し、道の駅えびので販売されているえびの産の食材を利用して、サンドイッチやサラダなどを作りました。
関市観光商工課 観光係
☎35・1114(直通)



牛肉を焼く親子



自分たちでつくった料理を楽しんでいました



テープカットでオープンを祝いました

CIVIC NEWS

市政ニュース

4地区のコミュニティマネージャー 自治会活動の運営を支援

飯野地区、上江地区、加久藤地区、真幸地区のコミュニティセンターには、それぞれコミュニティマネージャーが配置されています。コミュニティマネージャーは、各自治会と連携を図りながら、自治会活動の情報提供や地域の実情の把握、集落の維持・活性化に必要な支援を行います。また、地域で行う世代間交流事業や学習会、地域づくり研修などでは、行政との連携を図ります。

地域の活動に関することはコミュニティマネージャーにお気軽にご相談ください。コミュニティセンターは、地域住民が気軽に交流できる施設です。いつでもご利用ください。自治会活動は、地域の活性化や防災対策など地域の問題解決に欠かすことのできない重要な役割を担っています。市民の皆さん、自治会活動に積極的に参加して、地域をより立てていきましょう。



愛甲さん、岡元さん、黒松さん、甲斐さん（左から）

●問い合わせ先

地区名	コミュニティマネージャー	電話番号
飯野地区	甲斐 陽二	33-0030
上江地区	岡元 秋人	33-5799
加久藤地区	愛甲 文広	35-1755
真幸地区	黒松 優子	37-3221

守ろう貴重な水資源 河川水質検査結果を公表

市では、河川の環境保全のために水質検査を毎年行っています。検査場所は、市内の7カ所です。分析では、5項目（PHⅡ水素イオン濃度、DOⅡ溶解酸素量、BODⅡ生物学的酸素要求量、SSⅡ浮遊物質、大腸菌群数）の検査を実施しています。市では、合併処理浄化槽の普及啓発を図ることで、河川の生活排水処理対策を行い、河川の汚濁防止に努めています。

※環境基準（昭和46年環境庁告示59号）の類型指定は河川A類型（川内川に流入する河川も含む）※検査前日の天候（雨）により大腸菌群数が増えることがあります。

●検査結果（検査日：平成30年2月27日）

項目	pH	DO	BOD	SS	大腸菌群数
単位	—	mg/L	mg/L	mg/L	MPL/100mL
環境基準	6.5～8.5	7.5以上	2以下	25以下	1,000以下
下久保原橋	7.6	11.7	0.5未満	1.0未満	700
二十里橋	7.5	12.1	0.5未満	1.0未満	20
池島橋	7.5	11.2	0.6	1.0	490
長江川橋	7.5	10.6	0.8	1.0未満	490
関川橋	7.3	11.0	0.6	1.0未満	170
新岩次橋	7.6	11.0	0.9	1.0未満	490
山川橋	7.4	11.8	0.5未満	1.0未満	50

※環境基準（昭和46年環境庁告示59号）の類型指定は河川A類型（川内川に流入する河川も含む）※検査前日の天候（雨）により大腸菌群数が増えることがあります。

タクシー利用料金助成事業 申請はお済みですか

市では、「タクシー利用料金助成事業（タクシー利用料金の一部を助成する制度）」の申請を受け付けています。

【助成対象者】
・市在住で、住民登録があり、市税等の滞納がない65歳以上の
・市在住で、住民登録があり、市税等の滞納がない16歳から64歳の人で、普通自動車運転免許証または自動車を持っていない人

【申請方法】市企画課政策係または飯野・真幸出張所で申請してください。

【助成方法】申請後、「助成対象者証」と「タクシー利用券」を送付します。「タクシー利用券」を運転手に渡すことで、利用料金の一部助成を受けることができます。

【助成額】約3割を助成します。※1000円が上限
平成30年度から初乗り料金額も約3割の助成の対象です。
【交付限度枚数】年間48枚を限度に、申請月に応じて交付します。

【有効期限】平成31年3月31日
※翌年度に繰り越して使用することはできません。
【利用可能区間】えびの市内
※市外からの移動や市外への移動には利用できません。
【その他】家族や他人へ譲ることはできません。同乗は可能です。

この制度は、市福祉事務所が行っている「福祉タクシー利用券」の制度とは別の制度ですが、同時に利用することは可能です。
市企画課 政策係
☎ 35・3712（直通）

無料行政情報アプリ「マチイロ」 広報紙配信を始めます

市では、「広報えびの」をより多くの方が気軽に見ることができるよう、スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」での配信を始めました。アプリを利用すれば、いつ

でもどこでも「広報えびの」を見ることが出来ます。また、市ホームページの最新情報なども見ることが出来ます。ぜひ、ご利用ください。
市企画課 情報係
☎ 35・3714（直通）



マチを好きになるアプリ
マチイロ
プッシュ通知で行政情報をお届け！

- 役立つ行政情報を見逃さない！
- 自分に合わせた情報が届く！
- いろいろなマチの魅力をお届け！

ダウンロードはこちらから
App Store からダウンロード
Google Play からダウンロード

※「広報紙」をご利用の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要があります。※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ（092-716-1404）まで

「こころをつなぐ手話言語条例」制定 手話が身近な言語に

市では、平成30年3月27日、「えびの市こころをつなぐ手話言語条例」を制定しました。この条例は、手話が言語であるという認識に基づき、すべての市民が共生することのできる地域社会の実現を目指すことを目的としています。条例には、手話に対する理解の促進や手話の普及、手話の使用しやすい環境の構築に関する基本理念や市の責務、市民などの役割を定めています。

手話は、音声言語と異なり、手指や体の動きや表情を使って視覚的に表現する言語です。聴覚に障がいのある人は、手話を言語として使うことができますが、市民の中に手話のできる人は少なく、日常生活において、聴覚に障がいのある人が、手話を使いコミュニケーションをとることがなかなかできないのが現状です。市では、多くの人に手話を身近に感じてもらうため、手話奉仕員養成講座を開催して

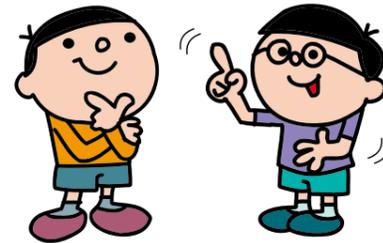
います。また、手話奉仕員等派遣事業も実施しています。

この講座は、ろう者と手話によって初歩的な日常会話ができるようになることを目的としています。毎週木曜日に市文化センターで開催しています。

【手話奉仕員等派遣事業】

聴覚に障がいのある人が公的機関または医療機関等へ行く際に、手話奉仕員および要約筆記奉仕員を派遣し、円滑な意思疎通ができるよう支援しています。

☎ 市福祉事務所福祉係
35・1115（直通）



「あらゆる差別をなくし人権を守る条例」制定 明るく住みよい社会に

市では、平成30年3月27日、「えびの市におけるあらゆる差別をなくし人権を守る条例」を制定しました。この条例は、あらゆる差別をなくし平和で明るく住みよい地域社会の実現を目指すことを目的としています。

市では、平成12年に「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」が施行されたことに伴い、平成13年の市議会において「部落差別撤廃・人権擁護都市」宣言に関する決議がなされました。また、平成25年には「えびの市人権教育・啓発推進方針」を策定し、人権擁護・人権啓発推進に努めています。

近年の社会の情報化の進展に伴い、国においては人権を侵害するインターネット上の差別情報の氾濫や差別と暴力を扇動するヘイトスピーチなどを背景に、人権擁護に関する法律の「障害者差別解消法」・「ヘイトスピーチ解消法」・「部落差別解消推進法」が、相次いで制定されました。

このような社会情勢の変化に伴って、同条例では、部落差別をはじめ障がい、性別等によるあらゆる差別をなくし、人権擁護の意識を高め、明るく住みよい地域社会を実現するため、市や市民の責務、市の施策の推進、教育および啓発活動の充実などについて定めています。

☎ 市総務課人権啓発室
35・3711（課直通）



マイナポータル 児童手当現況届を自宅で申請しませんか

マイナポータルは、政府が運用するオンラインサービスです。マイナンバーカードとインターネット利用環境にあるパソコンおよびマイナンバーカードに対応したICカードリーダーまたはスマートフォンがあれば、マイナポータルを利用して、子育てに関する手続きが自宅でできるようになります。マイナンバーカードは、市

環境課の窓口で無料で申請することができます。申請時に必要なものは、通知カード、本人を確認できるもの（運転免許証等）です。写真は市民環境課窓口で撮影しますので不要です。申請してからマイナンバーカードが交付されるまで1カ月程度かかります。6月の児童手当現況届を電子申請することを考えている人は、早め

の手続きをお願いします。

ンビニエンスタア等で住民票や印鑑登録証明書などの証明書を取得することができます。

マイナンバーカードがあれば、子育てに関する手続きの電子申請ができるようになります。ほか、本人確認の際の身分証

☎ 市福祉事務所 子育て支援係
35・3738（直通）

○電子申請までの流れ(パソコンで行う場合)

1	マイナンバーカードの取得	市民環境課窓口で交付されます。カードに電子証明書を付与する手続きも忘れずをお願いします。
2	ICカードリーダーの準備	マイナンバーカードに対応した製品については、地方公共団体システム機構HP (https://www.jpki.go.jp/prepare/reader_writer.html) でご確認ください。ドライバのインストールも忘れずをお願いします。
3	ログインに必要なソフトウェアのインストール	マイナポータルHP (https://myna.go.jp/SCK0101_03_001/SCK0101_03_001_Reload.form) の画面案内に従ってソフトウェアをインストールしてください。
4	マイナポータルHPから「ぴったりサービス」にアクセス	ぴったりサービス (https://app.oss.myna.go.jp/Application/search) の画面案内に従って電子申請手続きを行ってください。

○電子申請できる手続き

児童手当現況届のほかに電子申請できる手続きは以下のとおりです。申請の内容によっては、窓口での手続きや、添付書類が必要な場合があります。あらかじめご了承ください。

項目	手続き名
児童手当	児童手当の受給資格および児童手当の額についての認定請求
	児童手当等の額の改定の請求および届出
	児童手当等の現況届
	受給事由消滅の届出
	未支払の児童手当等の請求
	児童手当等に係る寄附の申出
	児童手当等に係る寄附変更等の申出
保育	支給認定の申請
	保育施設等の利用申込
	保育施設等の現況届
母子保健	妊娠の届出

CIVIC NEWS

市政ニュース

宮城県気仙沼市へ職員を派遣 被災地を人的支援

市では、東日本大震災の被災地を支援するため、市職員1人を宮城県気仙沼市に派遣しました。これは、宮崎県市長会の決定に基づき、平成24年10月から県内九市がリレー方式で職員を派遣しているものです。

今回派遣されたのは、市観光課の塩屋摩旺主事です。派遣期間は、4月1日から平成31年3月31日です。気仙沼市役所で総務部税務課に配



辞令交付を受ける塩屋主事

属され、土地・家屋の評価や課税等に関する業務などを行います。

3月29日、市役所で被災地派遣職員辞令交付式が行われました。

村岡市長は「気仙沼のために、1年間頑張ってください」、塩屋主事は「慣れない土地で不安もありますが、少しでも気仙沼の皆さんの力になれるよう頑張ります」とあいさつしました。

えびの市春の地域安全・交通安全運動決起集会 地域の安全を呼びかける

4月6日、市文化センターで「春の地域安全・交通安全運動決起集会」が行われました。集会には、41団体の約220人が参加しました。

この決起集会は、犯罪や交通事故のない安心して生活できるえびの市を目指そうと行われているものです。

集会では、新人学児童生徒の代表に防犯ブザーなどが手渡されました。また、真幸中学校1年の井上絢翔さんが



誓いのことばを述べる井上さん

「防犯・交通安全の意識を高め、安心して生活できる安全なえびの市を築くため、みんなが一致団結することを誓います」と誓いのことばを述べました。

集会の最後には、参加者全員で「がんばろう三唱」を行い、交通事故防止などへの決意を固めました。

■市基地・防災対策課基地・防災対策係
☎35・1119（直通）



がんばろう三唱が行われました

市民一人当たりのバランスシート 資産と負債のバランスは

市では、「現金主義・単式簿記」による現行の地方自治体の会計制度に「発生主義・複式簿記」といった企業会計的要素を取り込んだ新地方公会計制度に基づき、一般会計等に地方公営事業会計および関係団体を連結した財務書類を作成、公表しています。これまで財務書類は「総務省方式改訂モデル」という方式で作成していましたが、複式簿記の本格的な導入、固定資産情報（正確な把握、他団体との比較しやすさのため、今回から「統一的な基準」を用いて作成しています）。

平成28年度決算分の財務書類をもとに、市の財政状況を身近に感じてもらうよう、市民一人当たりに換算したバランスシートを作成しましたので紹介します。財務書類の詳細については、市ホームページに掲載しています。

■連結対象となる会計・団体・法人

団体・会計の区分		会計名または組織名
行政サービス実施主体	一般会計等	一般会計
		国民健康保険特別会計
	特別会計	後期高齢者医療特別会計
		介護保険特別会計（保険事業勘定）
		介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）
		水道事業会計
	公営企業会計	病院事業会計
		西諸広域行政事務組合
	関係団体	宮崎県後期高齢者医療広域連合
		宮崎県自治会館管理組合
地方公社・第三セクター等	該当なし	

供するために保有する資産（財産）と、その資産をどのような財源（負債、純資産）で賄ってきたかを総括的に対

照表示した財務書類です。表内の資産合計額（貸方）と負債・純資産合計額（借方）が一致し、左右が均衡（バランス）していることからバランスシートと呼ばれています。

■市財政課 財政係
☎35・3716（課直通）

■市民一人当たりのバランスシート

貸方（公共資産や株、預金などの資産）	借方（資産を手に入れるために払ったお金と借金）
○土地や建物などの公共資産 202万8千円	○借金（負債） 64万4千円
○株などへの投資 28万6千円	○すでに支払った額（純資産） 195万3千円
○現金・預金 28万3千円	負債・純資産合計 259万7千円
資産合計 259万7千円	

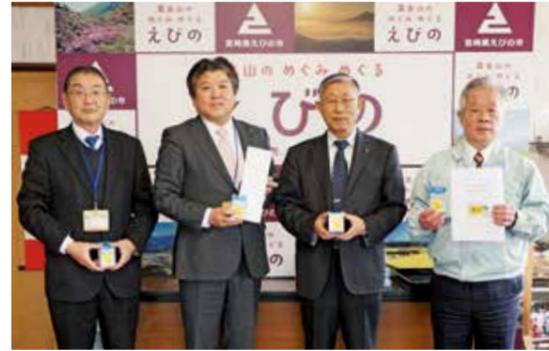
■連結決算日 平成29年3月31日

■総資産合計 520億7,940万8千円、人口20,055人（平成29年3月31日現在）



平成30年度えびの市消防団入退団式 消防団員としての決意誓う

4月1日、市文化センターで「平成30年度えびの市消防団入退団式」が行われました。今年度は、新たに18人が消防団に入団、23人が退団しました。式では、中隊長や小隊長、新入団員などへの辞令交付などが行われました。新入団員を代表して、第1分団第9部に入部した中川秀彦さんが「不公平ならびに偏見を避け、良心に従って忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と宣誓しました。



防犯ブザー 150個を贈呈 地域の安心安全に役立てて

3月22日、西諸地区生コンクリート事業協同組合の役員2人が市長を訪問。防犯ブザー150個を市に寄贈しました。これは、同組合が今春1年生になる児童の防犯に役立ててもらおうと贈ったものです。寄贈にあたり同組合の外村公明さんは「この防犯ブザーが地域の安心安全を守るために役立てばと思います」と話していました。防犯ブザーは、4月10日の入学式で渡されました。

3月4日、道の駅えびので島津義弘公之像の除幕式が行われました。これは、島津義弘の功績を称え、末永く顕彰し、地域振興に生かすため、島津義弘公の銅像をつくる会が建立したものです。同式典には、関係者や市民など

約150人が参加し、銅像から幕が取り除かれると拍手が起きていました。同会会長の篠原一利氏は「市民の皆さんなどの多大な支援で完成しました。この銅像を活用し、元気のあるまちづくりを努めていきます」とあいさつしました。

島津義弘公銅像除幕式

地域の振興に生かす



香取神社・天宮神社打植祭

五穀豊穡を祈願



3月18日、今西地区の香取神社と田代地区の天宮神社で「打植祭」が行われました。この祭りは、香取神社の女神が天宮神社の男神を迎えに行くという神話をもとに、住民が両神社を歩き来し、神事などを行い、豊作

を祈願するものです。宮崎県の無形民俗文化財に指定されています。祭りでは、馬追いやカギ引き(作占)、狂言などが行われ、地区民が豊作を祈願しました。



ミュージカル「お不思議山のト・ト・ト」 元気な踊りや歌声を披露

3月11日、市文化センターで「お不思議山のト・ト・ト」公演が行われました。この公演は、市民提案運営型指定文化事業を活用して、市民グループ「劇団・えびのミュージカル」の主催で行われました。公演には、公募などで結成した団員(主に小学生)約10人が出演し、オリジナルミュージカルを披露しました。市内外から訪れた約130人は、幕が終るたびに、盛んな拍手を送っていました。



シバフdeフリマ5 フリーマーケットで大にぎわい

3月11日、市国際交流センターで若者プロジェクトMARIKAによる「シバフdeフリマ5」が行われました。これは、フリーマーケットやイベントなどを市内外の人に楽しんでもらおうと、若者プロジェクトMARIKAの主催で行われたものです。会場には、約40店の店が並び、市内外から多くの来場者でにぎわいました。来場者は、フリーマーケットや働く車の展示、宝探しなどを楽しんでいました。

環霧情報

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



EVENTS OF KANKIRISHIMA

小林



生駒高原ポピーまつり2018

- 日時=4月21日(土)～5月20日(日) 午前9時～午後5時
- 場所=生駒高原
- 入場料=高校生以上:600円、中学生:300円、小学生以下:無料
- ☎生駒高原 ☎27-1919

えびの



第31回京町温泉マラソン大会

- 開催日=5月20日(日)
- 時間=[開会式] 午前8時30分～ [競技] 午前9時～
- 場所=グリーンパークえびの(メイン会場)
- 種目=ハーフマラソン、5km、3km、3km親子、1.5km
- ☎えびの市観光商工課 観光係 ☎35-1114

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

薄暗く寒気身に染む朝
地をはい空揺すつて伝わる 梵鐘の響き
に目覚め 暖炉の焚き付けに始まる
数本の薪組み合せて火付ける...と
白い炎 赤い炎が多彩な顔 覗かせる
焚いている私も 炎となって
寒気の堅い塊突き破り
暖気ふんわり拡がると 窓の向こうには
炎に押された煙が 雪舞う空に
真っ直ぐ立上り 優しく消えて行く
柔らかに伝う温もりは 大きな柱太い桁
の心まで温め 凍てる夜明けも熱り残す
恩恵施す 木は「二度生きる」といつ
土に生え山に育ち 数百年を生きた生命
この家に「二度目の生命芽生え」世紀を
越えて なお凛然と生きていく
人の暮らしと久遠に寄り添う貴い木の生命
神秘的な雰囲気 昔の暮らしが偲ばれる

田中虎夫

詩 昔の暮し

私の友人である姉さんはまず活弁だ。知らない事はない程の物知り博士だ。毎年春前に背丈程のろう梅を笑顔と共にもって来られた。フアンナこいば庭に接ぎ木すったつどーと鉢を手にし、実演つきで講習された。あれから何年たっただろう。今は息子さんが植えて下さったろう梅はしっかり根づいている。姉さんの優しさが今、黄色のろう梅に映える。会いたい！そして私は熱弁を聞く日を楽しみに待っている。(自註)

宮崎キヨ子

俳句 ろう梅や姉の笑顔の恋しけり

四月の晴天の清々しさは冬の名残の風と、やがて来る夏の光が作り出す。早朝より児童の見守りに立つ作者は朝霧の中の桃の蕾を見て子どもたちに対する優しさと同じ感情を覚えたのである。索莫とした世の中にあつてこの様にすべてのものに愛を持ちたいものである。(評)竹下妙子

山本ハヤ子

短歌

朝霧は桃の蕾をふんわりと
春が来るよと優しく包む

BOOKS

図書館へ行く

おすすめの一冊



続 ざんねんないきもの事典
今泉忠明/監修 (高橋書店)



ひろがる魅力 和布のバッグ
(ブティック社)

ざんねんないきもの事典の続編です。「フラミンゴが片足立ちなのは水が冷たいから」「蚊は血なんかすいたくない」...。進化の結果、なぜかちょっと残念な感じになってしまった生き物たちを楽しいイラストとともに紹介しています。親子で笑ったり、考えたり、驚いたりしながら読んでください。

大切にしまっていた着物や偶然出会った古布、現代的にアレンジした和柄布などをうまく取り入れたバッグを、作り方とともに紹介します。小さいサイズのものから、いろいろ使える大きいサイズのバッグまであります。お気に入りの和布を使って自分だけのバッグを作ってみませんか？

◎「最近入ったお勧め本」

- ドライブ九州ベスト'19 昭文社
- ギネス世界記録 クレイグ グレンディ 編 KADOKAWA
- 母の家がごみ屋敷 工藤 哲 著 毎日新聞出版
- ハーバリウム 誠文堂新光社 編 誠文堂新光社
- 夫の後始末 曾野 綾子 著 講談社

◎お知らせ

一日図書館長体験

- 日時=5月6日(日) 午前10時30分～午後11時30分
- 対象者=小学3年生～小学5年生
- 定員=5人(先着順)
- 参加費=無料

図書館クイズラリー

- 日時=5月6日(日) 午後1時30分～
- 定員=10人(先着順)
- 参加費=無料
- 内容=クイズを楽しみながら、図書館のいつもは行くことのできない所を体験しましょう！

◎5月のスケジュール

月間行事	こどもの読書週間 4月23日(月)～5月12日(土)
	NOSAI「宮崎の農村」写真展 5月9日(水)～6月5日(火)
1 火	休館日
5 土	おはなし会 10:30～11:30
6 日	一日図書館長体験 10:30～11:30 図書館クイズラリー 13:30～
7 月	休館日
9 水	移動図書館車巡回③ 13:15～15:15 ブックスタート(1歳児に絵本配布)
10 木	移動図書館車巡回④ 14:05～15:55
11 金	移動図書館車巡回⑤ 14:05～15:15
12 土	おはなし会 10:30～11:30
14 月	休館日
16 水	移動図書館車巡回① 14:05～15:15
18 金	移動図書館車巡回② 15:30～16:30
19 土	おはなし会 10:30～11:30 土曜シネマ 13:30～
21 月	休館日
23 水	移動図書館車巡回③ 13:15～15:15
24 木	移動図書館車巡回④ 14:05～15:55
25 金	移動図書館車巡回⑤ 14:05～15:15 喫茶ふら〜っと 9:45～11:00 野菜・手芸品等の販売 9:45～11:00
26 土	おはなし会 10:30～11:30
28 月	休館日
30 水	館内整理日 移動図書館車巡回① 14:05～15:15

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30
※移動図書館巡回:①「飯野駅前地区体育館→飯野出張所」②「麓橋団地→自衛隊官舎」③「岡元小学校→市立病院→さくら苑」④「プラッセだいわ→老人福祉センター」⑤「飯野地区コミュニティセンター→大平職員官舎」

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://ebino-city-lib.jp/>

■開館時間■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時 日曜日・祝日/午前9時～午後5時
■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

(短歌) 竹下妙子さん ☎37-3056 (俳句) 松山良文さん ☎33-4904 (詩) ポエム同好会(田中虎夫さん) ☎33-2959まで

交通事故を防ごう



3月30日から4月5日にかけて、県西地域に「交通死亡事故多発警報」が発令されました。次のようなことを守って交通死亡事故を防ぎましょう。

1. 脇見・ぼんやり等の漫然運転をしない
2. 歩行者優先運転
3. 子どもと高齢者の安全な通行の確保
4. 自転車の安全利用
5. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
6. 飲酒運転をしない
7. 高速道路の安全利用

3月の交通事故発生状況	人身	6件	本年累計	15件
	物件	23件	本年累計	81件

えびの署の人事異動



4月1日付けの人事異動で職員がかわりました。

【着任】色増隆広（須木分遣所主任）、徳重隆太（中央消防署主任）、早田直生（中央消防署主任）、橋谷直樹（須木分遣所主事）

【離任】吉永拓二（高原分遣所係長）、長崎紀仁（消防本部警防指令課警防係長）、山田悠（消防本部警防指令課警防係主任）、馬場祐輔（消防本部警防指令課指令係主任）、小原佑太（須木分遣所主事）

市民の皆さんの生命、身体、財産を全力で守り、信頼していただけるえびの署員であるよう、全員で精進していきますので、これからもよろしく申し上げます。

3月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	5件
	救急	72件	年計	245件

生涯スポーツ



スポーツ推進委員になりませんか

えびの市スポーツ推進委員協議会では、市内の生涯スポーツ振興や健康づくりを推進するため、地域に密着したさまざまな活動を行っています。具体的な活動として、住民からの依頼によるスポーツ指導やニュースポーツの紹介などの地域に出向いての出前講座、みやざき県民総合スポーツ祭・京町温泉マラソン大会・市町村対抗駅伝競走大会・南九州駅伝競走大会などの

大会やイベントの運営支援などを行っています。これから暖かくなりスポーツに適した季節となります。大会やイベントが多く開催され、スポーツ推進委員の活動の場も増えてきます。スポーツに関する講座等のご希望がありましたら、お気軽にご相談ください。今年度もえびの市スポーツ推進委員一同、精いっぱい頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。

文：市社会教育課 市民体育係

また、現在スポーツに関心のある人や活動に興味のある人で、スポーツ推進委員になって一緒に活動する人を募集しています。任期は2年間です。県や九州単位のスポーツ推進委員研修会等にも参加します。出会報酬があり、特別な資格は必要ありません。お気軽にお問い合せください。市社会教育課市民体育係 ☎ 35・3719（課直通）

男女共同参画



ひとりで抱え込んでいませんか

えびの市女性相談所は、さまざまな悩みや心配を抱える女性の電話相談を無料でを行っています。恋人・家族の問題、職場や地域の人間関係、配偶者や恋人などからの暴力や暴言など、どんな小さなことでも結構です。女性の相談員と一緒に考え、一歩を踏み出すお手伝いをします。一人で抱え込まないで、まず話してみませんか。また、相談は匿名でも受け付けます。秘密は固く守られますので

安心してご相談ください。面接での相談にも応じています。DV（ドメスティックバイオレンス）についての問題は当事者だけの解決は難しいものです。いくら親しい間柄であっても暴力（身体的・精神的・経済的・性的・社会的）は決して許されるものではありません。暴力を受けている人の中には「自分さえ我慢すればいい」「自分が悪いから暴力をふるわれた」と考えている人もいます。

暴力を受けているのは、あなたが悪いわけではありません。もし身近な人で被害に遭っているかもしれないと思う人がいたら、相談所に相談することを勧めてください。相談内容によっては、他の専門機関の紹介も行っています。【相談日】月曜～金曜（祝日を除く）【時間】午前9時～午後4時 えびの市女性相談所 ☎ 35・0152 相談専用フリーダイヤル ☎ 0120・123・693 文：市総務課 人権啓発室

いきいき!健康



百歳体操に参加しましょう

高齢化が進み、問題になってくることの一つに認知症があります。市の介護保険認定者数1642人中1264人が認知症の症状がありました（平成29年10月時点）。認知症は何らかの原因で脳に障がいが起こり、日常生活や社会生活に支障を来すようになった状態をいいます。認知症の原因となる主な病気に脳の神経細胞が死んで脳が萎縮するアルツハイマー病があります。薬や入院で治すという

ことはできません。認知症になると、「約束を忘れる」「決まりを守らない」など、信頼関係を揺るがす行動を取ってしまうことがあります。信頼関係が崩れると、周囲の人とのつながりが失われ、社会的に生活できなくなり、暮らしてきただけの場所での社会的な生活をサポートすることは、予防はもちろん、地域で助けを求めることのできる関係をつくるのが大切です。

現在、えびの市では55会場場で百歳体操（筋力向上の体操）を行っています。自治会のサポーターが中心となり、毎週1回百歳体操と認知症予防の指運動やリズム体操などに取り組んでいます。体操の効果はもちろん、おしゃべりにも花が咲き、お互いの見守りにもなっています。認知症予防と地域とのつながりをつくるために、ぜひ、ご参加ください。地域包括支援センター ☎ 35・1112 文：市介護保険課 萩原保健師

若者の奨学金返還を補助します 「若者定住促進奨学金返還補助金」

市では、若者の定住促進および市内事業所等への就業を促進するため、大学等の卒業後に市内に居住し、市内で就業または起業する若者を対象に、奨学金の返還に対して補助を行います。

【補助対象者】大学等(学校教育法に定める大学、短期大学および専修学校(専門課程に限る。))を卒業後に、次の要件すべてに該当する人が対象です。

- ・大学等に進学するに当たり、奨学金の貸与を受けた者で、その返還期間が5年以上であること
- ・補助金の交付を初めて申請する日現在において30歳以下であること
- ・市内に住所を有する者であって、当該住所が住民基本台帳に記録されており、かつ、補助金の交付を初めて申請する日から5年以上本市に居住する意思があること
- ・大学等を卒業後に期間の定めのない労働契約を締結している労働者として市内の事業所等に就職した者で、補助金の交付を初めて申請する日から5年以上継続して就業する見込みがあること、または、大学等を卒業後に市内で起業した者で、補助金の交付を初めて申請する日から5年以上継続して事業を継続する見込みがあること
- ・他に奨学金返還に係る補助を受けていないこと
- ・市税等の滞納がないこと
- ・補助金の交付を初めて申請する日が、市内で就業開始後、または市内で起業後2年を経過していないこと

【対象となる奨学金】

- ・日本学生支援機構奨学金
- ・あしなが育英会奨学金
- ・交通遺児育英会奨学金
- ・県または市町村が貸与する奨学金
- ・その他市長が対象と認める奨学金

【補助金の額】補助金の額は、年額144,000円以内とし、5年総額で720,000円を限度とします。ただし、返還金額(利子を含む。)が限度額を下回る場合は、その金額とします。※補助金の交付を初めて申請する日から5年を経過する日までに、補助対象者の要件を満たさなくなった場合は、その要件を満たさなくなった日の属する年度の補助金は交付しません。この場合において、交付済の補助金についての返還は求めません。

【申込方法】申請書に必要事項を記入の上、以下の必要書類を添付して、市企画課定住対策係に提出してください。※申請書等の様式は市企画課で取得するか、市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)でダウンロードしてください。

【必要書類】

- ・奨学金貸与機関が発行する奨学金貸与を証するものの写し
- ・返還金額および返還期間を証するものの写し
- ・就業先が発行する、えびの市若者定住促進奨学金返還補助事業就業証明書(様式第2号)または市内で起業したことを証する書類(開業届出書等)の写し
- ・誓約書兼同意書(様式第3号)

【申込期限】随時受け付けます。

申・閩市企画課 定住対策係

☎35-3713(直通)

「^{くるそん}天空の宮 狗留孫神社 クルソン秘境探索ツアー」参加者募集



えびの市観光協会では、えびのガイドクラブと共に、「天空の宮 狗留孫神社 クルソン秘境探索ツアー」を開催します。きれいな水が流れる空気を感じながら、えびのガイドクラブの案内で秘境探索を試してみませんか。

【開催日】5月13日(日)※小雨中止

【時間】午前8時30分～午後3時

【集合場所】道の駅えびの

【定員】50人(先着順)

【参加費】1,000円(資料代、ツアー保険代)

【準備する物】弁当、飲料水、帽子、歩きやすい服装・靴、タオルなど

【行程】道の駅えびの→クルソン峡キャンプ場→狗留孫神社→クルソン峡キャンプ場→道の駅えびの

※道の駅えびのからクルソン峡キャンプ場までの移動はバスで行います。

【申込方法】えびの市観光協会に直接、または電話でお申し込みください。

【申込期限】5月9日(水)

閩えびの市観光協会

☎35-3838

指名競争入札参加資格審査申請書 (指名願い)の定期受け付け

市では、物品等、清掃・警備・設備維持管理・施設管理の定期受け付けを行います。

【受付期間】5月1日(火)～5月31日(木)※土・日、祝日を除く

【受付時間】午前9時～午後4時

【提出方法】市財政課入札・契約係に直接、または郵送(5月31日消印まで有効)で提出してください。

【有効期間】8月1日～平成32年7月31日(2年間)

詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)を確認するか、市財政課入札・契約係までお問い合わせください。

申・閩市財政課 入札・契約係

☎35-3716(課直通)

「もしもし税金相談室」にご相談ください

南九州税理士会では、税理士が電話で税金に関する相談に応じる「もしもし税金相談室」を行っています。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

【相談受付】平日:午前10時～午後4時

※土日、祝日、夏期(8月11日～8月20日)、年末年始(12月21日～1月10日)は休みです。

【相談時間】1人当たり20分以内

※ご連絡後、受付担当者がお住まいの地域および電話番号を尋ね、近くの税理士から直接あなたへ折り返しご連絡します。

※詳しくは、南九州税理士会ホームページ(<http://www.mkzei.or.jp/>)をご覧ください。

閩もしもし税金相談室

☎0120-373-678

「第39回青少年国際交流キャンプ」参加者募集

公益社団法人国際青少年研修協会では、「第39回青少年国際交流キャンプ」を行います。これは、全国から集まる青少年が、キャンプ生活や富士登山などの野外活動を共にすることで友情を深め、「仲間づくり」や「チャレンジ」の大切さ、友達と協力し助け合う楽しさを学ぶことを目的に行います。

【期間】7月31日(火)～8月4日(土)4泊5日

【場所】静岡県立朝霧野外活動センター

【定員】日本人:80人、外国人:20人

【対象者】小学校3年生～中学校3年生

【内容】・富士登山

・テント生活体験

・野外炊飯体験

・キャンプファイヤー

・ワイドゲーム など

※1班10人程度の班編成で活動します。宿泊は男女別に4～5人でのテント生活です。

【参加費】出発地によって参加費が異なります。詳しくは、募集要項をご覧ください。

※興味のある人は、公益社団法人国際青少年研修協会まで資料請求を行ってください。募集要項等を郵送します。

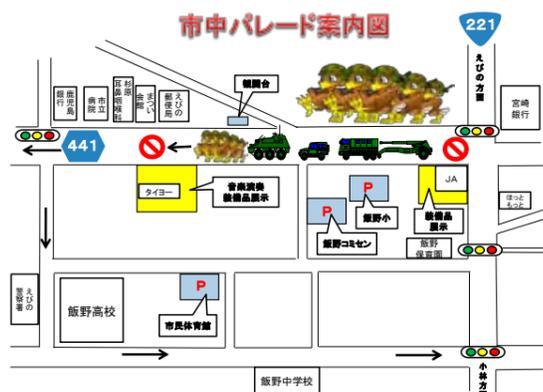
申・閩公益財団法人国際青少年研修協会

☎03-6417-9721

Eメール info@kskk.or.jp

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-15-4第三花田ビル4階

「えびの駐屯地創立37周年記念行事」を開催します



えびの駐屯地創立37周年記念行事が行われます。記念行事は2部構成で、2日間行われます。第1部は、都城駐屯地音楽部および第12普通科連隊音楽部による合同演奏を交えた市中パレードと装備品展示等を行います。第2部は、観閲式、観閲行進などを行います。

市民の皆さん、ぜひ、ご観覧ください。

■第1部

【開催日】5月12日(土) 雨天決行 ※荒天時は中止

【内容】市中パレード：午後2時～午後2時30分(県道飯野停車場線)

合同音楽隊ミニコンサート：午後1時15分～午後1時45分

装備品展示：午前11時～午後2時30分(タイヨー駐車場)

【場所】県道飯野停車場線(Aコープ飯野店から鹿児島銀行えびの支店まで)

※パレードコースは、午後1時40分～午後2時40分まで通行止めになります。観覧者は、飯野小学校、飯野地区コミュニティセンター、えびの市民体育館駐車場をご利用ください。皆さんのご協力をお願いします。

■第2部

【開催日】5月13日(日) 雨天決行 ※荒天時は中止

【時間】午前9時～午後3時(一般開放実施時間)

【場所】えびの駐屯地

【内容】観閲式・観閲行進、模擬売店、訓練展示、装備品展示、体験搭乗

問えびの駐屯地広報室

☎33-3904(内線272・273)

問市基地・防災対策課 基地・防災対策係

☎35-1119(直通)

「はつらつサポーター養成講座」に参加しませんか

市では、市が行う介護予防事業や、地域で行われる百歳体操のお手伝い役となるボランティアの養成講座を開催します。健康寿命を延ばせるように、体を動かすこと・かむこと・食べることに知識を深め、脳いきいきのレクリエーションを行うことの楽しさを体験しましょう。

【対象者】

- ・市内在住で、介護保険の認定を受けていない人
- ・市が行う介護予防事業の手伝いができる人
- ・養成講座終了後、連絡会(研修等)に参加できる人

【日程等】(全5回)

期日	内容	講師
5月15日(火)	開講式、包括支援センターの役割と仕事内容紹介、自己紹介 講話「筋力を鍛える意義と百歳体操について」 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター
5月22日(火)	講話「食べることを大切にしましょう」介護予防の基本は食べること サポーター活動の実際 実技：百歳体操	健康保険課 市民健康係 栄養士 保健師
5月29日(火)	講話「口腔機能を向上させましょう」口腔ケア・かむ力・飲み込む力について かみかみ体操・しゃきしゃき体操 市内の百歳体操紹介 実技：百歳体操	歯科衛生士 看護師
6月5日(火)	講話「認知機能の低下を予防しましょう」脳の仕組みと関連の病気、講話「ボランティア活動とは」 実技：百歳体操・脳いきいき	認知症キャラバンメイト 市社会福祉協議会ボランティア育成担当
6月12日(火)	「先輩サポーターの活動報告を聞こう」今後のサポート活動のヒントを得よう 閉講式(認定証授与) 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター

【時間】午前9時30分～正午 [受付] 午前9時～

【場所】社会福祉協議会 2階

【参加費】無料

【準備する物】靴、飲み物、運動できる服装

【申込方法】市介護保険課地域包括支援センターに電話でお申し込みください。

【申込期限】5月11日(金)

申・問 市介護保険課 地域包括支援センター

☎35-1112(課直通)

第31回えびの京町温泉マラソン大会 ボランティア募集

市では、「第31回えびの京町温泉マラソン大会」のボランティアを募集します。

【開催日】5月20日(日)

【場所】グリーンパークえびの・芝生広場ほか

【活動内容】競技ボランティア、式典ボランティア、おもてなしボランティア等

【申込方法】申込用紙に必要事項を記入の上、市観光商工課観光係に提出してください。

※申込用紙は、市観光商工課で取得するか、市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)でダウンロードしてください。

【申込期限】4月27日(金)

申・問えびの京町温泉マラソン大会実行委員会(市観光商工課内)

☎35-1114(直通)

ご来場ください 「金属製品の保存処理展」

市歴史民俗資料館では、「金属製品の保存処理展」を行います。

遺跡から出土する金属製品や有機物を伴う遺物は、化学的な保存処理を施さないと劣化が進行し、後世に残せません。金属製品が出土して、展示公開ができるまでに、どのような工程を経ているのか、近年保存処理した遺物と共に紹介します。

【開催期間】4月29日(日)～6月10日(日)

【時間】[平日・土曜] 午前9時～午後6時

[日曜・祝日] 午前9時～午後5時

【場所】市歴史民俗資料館 展示ホール

【入館料】無料

【休館日】5月1日、7日、14日、21日、28日、30日、6月4日

問市歴史民俗資料館

☎35-3144

あなたの出合いをサポートします

宮崎県では、少子化対策の一環として、結婚を希望する独身男女の1対1の出合いをサポートする「みやざき結婚サポートセンター」を運営しています。センターは、宮崎・都城・延岡の商工会議所内に設置しています。住所地にかかわらず、どのセンターでも登録・利用が可能です。

安心の会員登録制お見合いシステムで運命の相手を探しませんか?お気軽にご相談ください。

【各センター】

相談窓口	所在地	電話番号
宮崎センター	宮崎市錦町1-10 KITENビル7階	0985-41-4110
都城センター	都城市姫城町4街区1号	0986-51-4110
延岡センター	延岡市中央通3-5-1	0982-20-4110

※登録には、入会登録料(10,000円+税)が必要です。(2年間有効)

問宮崎県 子育て政策課

☎0985-26-7056

鉄道・路線バスの公共交通を利用しましょう

3月から、吉都線の時刻表が大幅に改正されました。乗車人員が少ないことが原因です。身近な公共交通の存続のためにも、吉都線などの鉄道や宮崎交通株式会社が運行している路線バスを利用しましょう。

問市企画課 政策係

☎35-3712(直通)

就職支援員を募集します

市では、就職支援員を募集します。

【募集人員】1人

【業務内容】・求人・求職情報等の開拓業務

・就労相談・職業紹介業務

・求職情報・求人情報の提供

・企業の視点に立った人材確保支援 など

【報酬】7,450円(月額)

【雇用期間】5月中旬以降～平成31年3月31日

【資格要件】普通自動車免許

【適任要件】・パソコン(ワード、エクセル等)の基本的スキルを有し、パソコンによる報告書等の作成などの事務処理ができる人

【勤務時間】午前9時～午後4時(月曜～金曜) ※祝日を除く

【保険等】社会保険、雇用保険あり

【申込期限】5月11日(金)

【申込方法】市様式の履歴書を市観光商工課商工係に直接、または郵送(5月11日必着)で提出してください。

※市様式の履歴書は市観光商工課にあります。

【選考方法】書類選考と面接

※面接日時については、後日申込者に連絡します。

申・閩市観光商工課 商工係

☎35-3728(直通)

市民モニターを募集します

市では、市民目線での行政運営を推進するため、「市民モニター」を募集します。

【活動内容】

・各種施策に関するアンケートへの回答(年3回程度)

※回答方法は、郵送または電子メールです。

・行政運営に対する意見、提言などの提出

【募集人員】28人

【任期】2年

【謝礼】商品券または図書カード

【応募資格】

・市内在住で、平成30年4月1日現在で満12歳(中学1年生)以上の人。※ただし、市職員および公職にある人は応募できません。

・ワード、エクセルを利用できる人(電子メールでの回答を希望する場合のみ)

【申込期限】5月25日(金)

【応募方法】申込用紙を市総務課行政係に直接、または郵送(5月25日必着)、ファクス、電子メールで提出してください。

※申込用紙は、市総務課、飯野・真幸出張所、市民図書館のいずれかで取得するか、市ホームページ(<http://www.city.ebino.lg.jp/>)からもダウンロードできます。

申・閩市総務課 行政係

☎35-3711(課直通)/FAX 35-0401

Eメール somu@city.ebino.lg.jp

「川内川総合水防演習」が開催されます

国土交通省九州地方整備局、鹿児島県、薩摩川内市主催による「川内川総合水防演習」が開催されます。これは、住民の防災意識向上や防災機関の水防技術向上などを目的に行われるものです。えびの市消防団も水防演習に参加しますので、ぜひ、お越しください。

【開催日】5月20日(日)

【時間】午前8時30分～午後0時30分

【場所】鹿児島県薩摩川内市開戸橋下流河川敷向田側



【内容】・各種水防工法の実演やヘリコプターによる人命救助訓練

・地域住民や企業、学生による避難訓練等

・災害写真や防災機器の展示

・土のうづくり体験

・炊き出し訓練の試食(数量限定)

閩国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所管理課

☎0996-22-3271

軽自動車税は納期限内に納めましょう

軽自動車税は、毎月4月1日現在で、宮崎運輸支局に登録されている軽自動車や126cc以上のバイク、市町村で登録されているバイク(125cc以下)や小型特殊自動車を持っている人に課税されます。

軽自動車等の所有者は、5月31日(木)までに軽自動車税を納めてください。

市役所または金融機関、各コンビニエンスストアでも

軽自動車税を納めることができます。詳しくは、納税通知書をご覧ください。

もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、市税務課までお問合せください。

なお、障がい者のために使用する軽自動車について、一定の要件に該当する場合は、5月31日(木)までに申請すれば、軽自動車税が減免されます。

閩市税務課 市民税係

☎35-3734(直通)

入院時の食費の負担額が変更になります

平成28年4月1日から、入院時の食事代について、健康保険法等の規定に基づき、それまでの食材費相当額に加え、新たに調理費相当額を段階的に負担することとなっています。ただし、住民税非課税世帯の人や、指定難病、小児慢性特定疾病の人などの負担額は据え置かれます。

4月1日からの入院時一食あたりの負担額は次のとおりです。

区分	平成28年 4月1日から	平成30年 4月1日から
①一般	360円	460円
②住民税非課税の世帯に属する人	210円	210円
③②のうち、所得が一定基準に満たない人	100円	100円

閩市健康保険課 医療保険係

☎35-3742(直通)



◎今月の表紙

3月25日、市文化の杜で「もりもり市場」が行われました。市内外から家族連れなどが訪れていました。子どもたちは、ストラックアウトを楽しんでいました。

今月の納税

固定資産税 第1期

介護保険料 第1期

5月1日(火)までに納めましょう。

人口 18,369人(前月比-172人)

男性/8,621人(-100人) 女性/9,748人(-72人)

転入/134人 転出/283人

出生/6人 死亡/29人

世帯数 8,293世帯(前月比-82世帯)

(平成30年4月1日現在)

Editor's
打 植祭の取材に行きました。今西の香取神社に新しい看板ができています。地区の皆さんの思いが詰まった看板です。裏面もありますので、ぜひ、ご覧ください。(東)
広 報担当3年目がスタートしました。今年度もたくさんの方に取材に伺って、皆さんの声を取り入れた広報紙を作っていきます!(久保田)



写真:オオルリ (撮影:平成29年6月17日)

「オオルリ」

日本三鳴鳥

春のあたたかな陽気の中、花が咲き、木々は葉を広げ、周りでは昆虫たちが活動し始め、ハイキングをする私たちの目を楽しませてくれています。そんな爽やかな新緑の中、美しい鳴き声が木の上から聞こえました。見上げると夏鳥のオオルリが気持ち良さそうにさえずっています。繁殖のために4月から10月ごろまで日本で過ごし、縄張りの主張や雌への求愛のために高い木の目立つ所でさえずる姿を見ることが出来ます。そのさえずりはとても美しく、ウグイス、コマドリと並び「日本三鳴鳥」とされています。

春先は、雄同士縄張り争いに夢中になり、人の目の前に飛び出すため、美しい瑠璃色を堪能できるうれしいハプニングもまれに起こります。雄の鮮やかな瑠璃色に対して、雌と若い雄は茶色と白の地味な色をしています。

双眼鏡一つあれば野鳥の世界の入口は広がります。美しく魅力的な野鳥に出会いに、えびの高原や霧島の山々へお出かけください。
 (文/えびのエコミュージアムセンター)

オオルリ スズメ目 ヒタキ科
Cyanoptila cyanomelana